

深セン・イノベーション株式 ファンド（1年決算型）

運用報告書（全体版）

第8期（決算日 2025年11月25日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。

「深セン・イノベーション株式ファンド（1年決算型）」は、2025年11月25日に第8期の決算を行ないましたので、期中の運用状況をご報告申しあげます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申しあげます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2017年11月30日から原則無期限です。	
運用方針	主として、「中国深セン・イノベーション・マザーファンド」受益証券に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要運用対象	深セン・イノベーション株式ファンド (1年決算型)	「中国深セン・イノベーション・マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	中国深セン・イノベーション・マザーファンド	深セン証券取引所に上場されている中国企業の株式のほか、米国の金融商品取引所などに上場されている中国企業の株式（預託証書を含みます。）を主要投資対象とします。
組入制限	深セン・イノベーション株式ファンド (1年決算型)	株式への実質投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	中国深セン・イノベーション・マザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時、原則として分配対象額のなかから、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。 ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。	

アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社

<643890>

東京都港区赤坂九丁目7番1号

www.amova-am.com

2025年9月1日付で、日興アセットマネジメント株式会社から社名変更しました。

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター

電話番号：0120-25-1404

午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

- 原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	基 準 価 額				株組入比率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金	期 謄		
4期(2021年11月25日)	円 21,187			円 0		% 39.6	% 97.6
5期(2022年11月25日)	14,059			0		△33.6	96.6
6期(2023年11月27日)	12,240			0		△12.9	97.1
7期(2024年11月25日)	12,723			0		3.9	97.4
8期(2025年11月25日)	17,435			0		37.0	97.5

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指標はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	基 準 価 額		株組入比率	式 率
		騰	落		
(期 首) 2024年11月25日	円 12,723		% —		% 97.4
11月末	12,427		△ 2.3		96.9
12月末	13,225		3.9		97.1
2025年1月末	12,587		△ 1.1		97.5
2月末	13,592		6.8		95.5
3月末	12,605		△ 0.9		96.9
4月末	11,103		△12.7		97.1
5月末	11,353		△10.8		97.3
6月末	12,132		△ 4.6		97.6
7月末	13,865		9.0		97.4
8月末	16,994		33.6		97.1
9月末	18,723		47.2		97.5
10月末	19,436		52.8		95.4
(期 末) 2025年11月25日	17,435		37.0		97.5

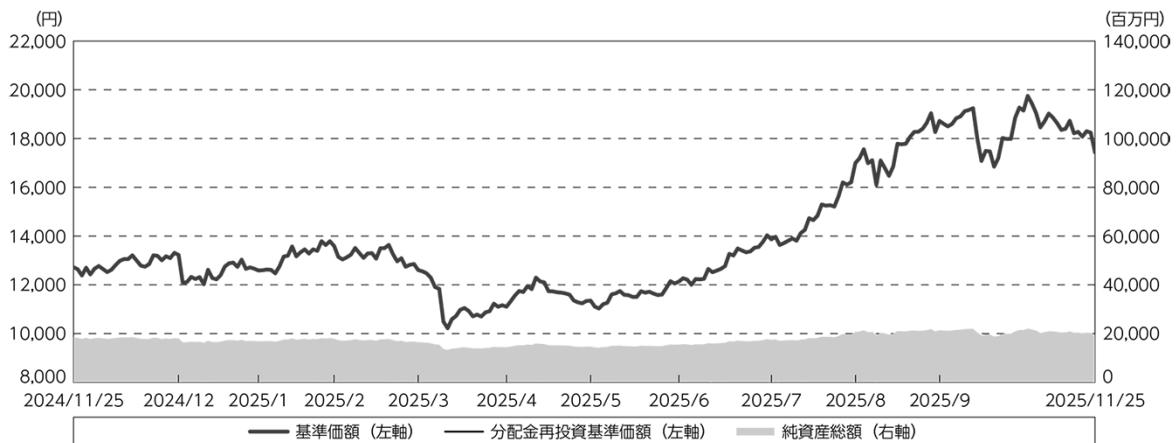
(注) 謄落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

○運用経過

(2024年11月26日～2025年11月25日)

期中の基準価額等の推移



期 首 : 12,723円

期 末 : 17,435円 (既払分配金(税込み) : 0円)

騰落率 : 37.0% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、期首（2024年11月25日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指標が存在しないため、ベンチマークおよび参考指標を設定しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、深セン証券取引所に上場されている中国企業の株式に加えて、米国の金融商品取引所などに上場されている中国企業の株式にも実質的に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行なっております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・中国の新興A I（人工知能）企業が開発した生成A I モデルに注目が集まり、テクノロジー関連銘柄が再評価されたこと。
- ・2025年4月のトランプ米国大統領による相互関税発表以降、中国人民銀行（中央銀行）が利下げを行なったことに加え、米中通商協議に一定の進展がみられ、投資家心理が改善したこと。
- ・過当競争是正を目的とした「反内巣」運動の具体的な内容が明らかになりつつある中、企業の利益率改善が期待されたこと。

<値下がり要因>

- ・2025年初に海外における不確実性が高まり人民元安となったほか、機関投資家によるリバランス売りとみられる売りが出たこと。
- ・2025年4月に米国のトランプ大統領が世界各国に対して市場予想を大きく上回る相互関税を発表したことにより、景気減速懸念が急速に広まったこと。
- ・2025年10月以降、9月までの急速な上昇に対し利益確定売り圧力が強まったほか、米国において年内の利下げ期待が後退したこと。

投資環境

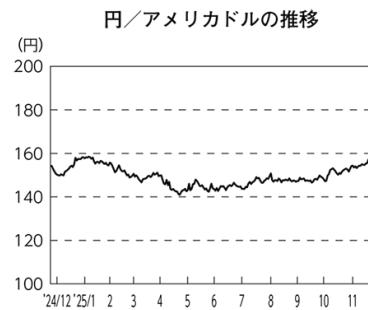
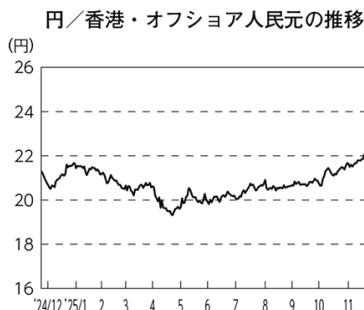
(中国株式市況)

中国の株式市場は、期間の初めと比べて上昇しました。

期間の初めから2025年1月にかけては、2024年9月に始まった急速な株価上昇後の利益確定売りに押され上値の重い展開が続きました。その後、2月から3月中旬にかけては、習近平国家主席が中国の著名起業家らとの会合の中で、民間企業を重視し、発展を支援する姿勢を強調したほか、3月の全国人民代表大会(全人代)では、保護主義の台頭による世界的な貿易の混乱に対抗するため、内需を刺激し輸出を支援する措置が中国政府から発表されたことに加え、中国の新興AI企業が開発した新しいAIモデルの有効性が注目されたことを受け、この技術から恩恵を受ける可能性がある投資対象が物色されたことなどから株価は持ち直しました。その後4月にかけては、米国のトランプ大統領が世界各国に対して市場予想を大きく上回る相互関税を発表したことにより、景気後退に対する懸念が急速に高まり大きく下落しました。その後は、中国人民銀行の利下げなどの金融緩和措置が発表されたほか、米中貿易摩擦が緩和するとの見方が広がったことなどが好感され、反発基調に転じました。9月にかけては、中国政府が一部の主要産業における過剰生産能力への対応方針を改めて示したことが材料視されたことに加え、米国の半導体大手による中国向け半導体の生産停止が伝わり、中国の国産半導体銘柄などが上昇したこと、米中両政府が一時停止中の関税措置の停止期間を延長したことなどが好感されたことなどから、大幅に上昇しました。10月から期間の終わりにかけては、足元で株価が急速に上昇していたことから利益確定売り圧力が強まったほか、米国での利下げ期待が後退したことなどから上値の重い展開となりましたが、期間を通しては上昇して取引を終えました。

(為替市況)

期間中における主要通貨（対円）は、下記の推移となりました。



当ファンドのポートフォリオ

(当ファンド)

当ファンドは、「中国深セン・イノベーション・マザーファンド」受益証券を高位に組み入れて運用を行ないました。

(中国深セン・イノベーション・マザーファンド)

当ファンドの基準価額は、期間の初めと比べて上昇しました。

2024年11月から2025年3月にかけて、中国の株式市場は、2024年9月以降の大幅な上昇後に上げ幅を縮小したもの、2月に中国の新興A I企業が開発した新しいA Iモデルが注目されたことを背景に市場が反発する中、A I関連銘柄などを一部買い付けました。

2025年4月から5月にかけては、4月初旬の米国による相互関税の発表を受け、世界の株式市場も大幅に調整する中、A I関連銘柄を含む、堅固なファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）と割安なバリュエーション（株価評価）の銘柄において安値での買いを試みました。

2025年6月から9月にかけては、中国の株式市場が大幅に上昇する中、テクノロジー関連銘柄を更に買付け、強気相場に追随しました。

2025年10月から期間の終わりにかけては、利益確定の動きが強まったことから、株価が大幅に上昇したテクノロジー関連銘柄について利益確定を一部実施し、ポートフォリオをリバランスするためにカーボン・ニュートラル関連銘柄などへ一部シフトしました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指數を設定しておりません。

分配金

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第8期	
	2024年11月26日～ 2025年11月25日	
当期分配金	—	—
(対基準価額比率)	—%	—%
当期の収益	—	—
当期の収益以外	—	—
翌期繰越分配対象額		8,064

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの收益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

(当ファンド)

引き続き、ファンドの基本方針に則り、「中国深セン・イノベーション・マザーファンド」受益証券を原則として高位に組み入れて運用を行ないます。

(中国深セン・イノベーション・マザーファンド)

先行きの見通しについては、今後数年間は強気の見方を維持しているものの、市場の調整は年末ごろまで続く可能性があると考えています。2025年4月から9月にかけて上昇し、10月に利益確定売りが出た中、相場は過渡期にあるとみられます。今後の強気相場を継続させるためには、相場がある程度調整を終えることが必要で、さらなる上昇サインが出るまで、ある程度の時間が必要と思われます。しかしながら、長期的な見通しについては、不確実性が取り除かれていると考えています。中国共産党第4回全体会議では、2026年から2030年までの中国経済・社会発展に関する第15次5カ年計画を審議しており、中国は今後5年間、成長を続け、より多くの経済目標と技術の進歩を達成すると期待しています。

また、米中首脳が韓国で会談し、貿易や技術面での対立について解決の姿勢を示したことで、地政学リスクに対する投資家の懸念も和らぐ可能性があることから、全体的にみれば、強気相場は調整後も続き、上値余地は大きく、調整局面は買いの好機になると考えています。

足元ではポートフォリオの銘柄選択により重点を置くことを想定しています。市場の調整局面が今後数カ月続くことが見込まれる中、質の高い成長株をより多く積み増す好機と考えています。今後は、AI関連成長株や割安と判断しているカーボン・ニュートラル銘柄を中心に選好していく方針で、株価が調整する場面では、これらの銘柄をさらに積み増す予定です。一方、中国のバイオ系企業の革新サイクルが今後数年単位で継続するとの見方から、革新的医薬品関連銘柄にも注目しています。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願ひ申しあげます。

○ 1万口当たりの費用明細

(2024年11月26日～2025年11月25日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 239	% 1.705	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	(116)	(0.825)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(116)	(0.825)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
（受託会社）	(8)	(0.055)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	77	0.551	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	(77)	(0.551)	
(c) 有価証券取引税	25	0.180	(c)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(25)	(0.180)	
(d) その他の費用	12	0.084	(d)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(9)	(0.066)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（印刷費用等）	(2)	(0.013)	印刷費用等は、法定開示資料の印刷に係る費用など
（その他の）	(0)	(0.001)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合計	353	2.520	
期中の平均基準価額は、14,003円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

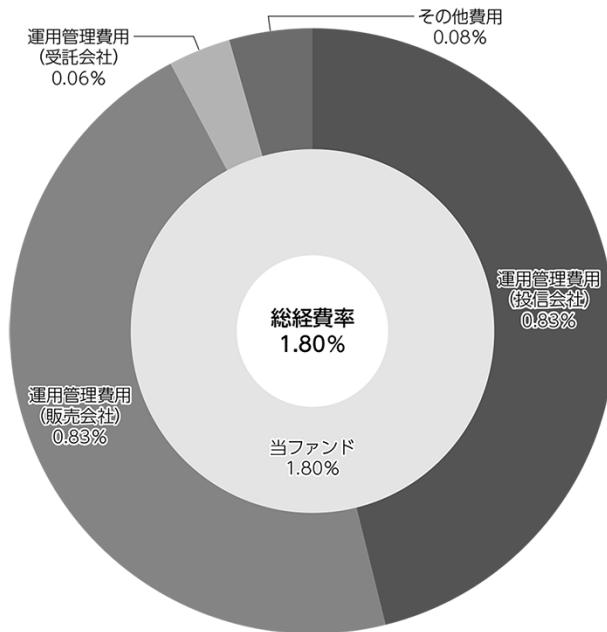
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.80%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 「その他費用」には保管費用が含まれる場合があります。なお、「その他費用」の内訳は「1万口当たりの費用明細」にてご確認いただけますが、期中の費用の総額と年率換算した値は一致しないことがあります。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年11月26日～2025年11月25日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定期		解約	
	口数	金額	口数	金額
千円	千円	千円	千円	千円
中国深セン・イノベーション・マザーファンド	378,755	766,128	3,566,030	6,014,227

○株式売買比率

(2024年11月26日～2025年11月25日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	中国深セン・イノベーション・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	73,914,971千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	17,168,508千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	4.30

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2024年11月26日～2025年11月25日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況（2024年11月26日～2025年11月25日）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2024年11月26日～2025年11月25日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2025年11月25日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末	
	口 数	千円	口 数	評 價 額
中国深セン・イノベーション・マザーファンド	12,741,784	千円	9,554,509	19,093,732

(注) 親投資信託の2025年11月25日現在の受益権総口数は、9,554,509千口です。

○投資信託財産の構成

(2025年11月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 價 額	比 率
中国深セン・イノベーション・マザーファンド	19,093,732	97.0
コール・ローン等、その他	582,706	3.0
投資信託財産総額	19,676,438	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) 中国深セン・イノベーション・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（19,163,947千円）の投資信託財産総額（19,166,918千円）に対する比率は100.0%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=156.87円、1香港ドル=20.16円、1香港・オフショア人民元=22.0649円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2025年11月25日現在）

項目	当期末
(A) 資産	円
コレル・ローン等	19,676,438,031
中国深セン・イノベーション・マザーファンド(評価額)	509,461,479
未収入金	19,093,732,698
未収利息	73,237,043
未収利息	6,811
(B) 負債	370,901,705
未払解約金	210,310,673
未払信託報酬	157,792,194
その他未払費用	2,798,838
(C) 純資産総額(A-B)	19,305,536,326
元本	11,072,833,842
次期繰越損益金	8,232,702,484
(D) 受益権総口数	11,072,833,842口
1万口当たり基準価額(C/D)	17,435円

(注) 当ファンドの期首元本額は14,436,698,666円、期中追加設定元本額は2,835,301,399円、期中一部解約元本額は6,199,166,223円です。

(注) 1口当たり純資産額は1,7435円です。

○損益の状況（2024年11月26日～2025年11月25日）

項目	当期
(A) 配当等収益	円
受取利息	1,413,103
(B) 有価証券売買損益	1,413,103
売買益	4,701,137,770
売買損	6,200,265,490
(C) 信託報酬等	△1,499,127,720
(D) 当期損益金(A+B+C)	△302,711,951
(E) 前期繰越損益金	4,399,838,922
(F) 追加信託差損益金	△1,892,115,332
(配当等相当額)	5,724,978,894
(売買損益相当額)	(6,042,532,400)
(G) 計(D+E+F)	(△ 317,553,506)
(H) 収益分配金	△ 8,232,702,484
次期繰越損益金(G+H)	0
追加信託差損益金	8,232,702,484
(配当等相当額)	5,724,978,894
(売買損益相当額)	(6,044,169,374)
分配準備積立金	(△ 319,190,480)
繰越損益金	2,885,288,029
	△ 377,564,439

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 親投資信託の信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要した費用のうち、2024年11月26日～2025年11月25日の期間に当ファンドが負担した費用は86,837,760円です。

(注) 分配金の計算過程（2024年11月26日～2025年11月25日）は以下の通りです。

項目	2024年11月26日～2025年11月25日
a. 配当等収益(経費控除後)	93,354,851円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	6,044,169,374円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	2,791,933,178円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	8,929,457,403円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	8,064円
g. 分配金	0円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税込み）	0円
----------------	----

○お知らせ

約款変更について

2024年11月26日から2025年11月25日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

- 当ファンドについて、運用報告書（全体版）は電磁的方法により提供する旨を定めている規定につき、投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に即した記載に変更するべく、2025年4月1日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。（第60条）
- 当ファンドについて、2025年9月1日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。
 - ①委託会社である当社がその社名を「日興アセットマネジメント株式会社」から「アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社」に変更いたしました。（第1条、第16条）
 - ②当社の社名変更に伴ない、電子公告を掲載する当社ホームページのURLを「www.nikkoam.com/」から「www.amova-am.com」に変更いたしました。（第59条）

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申しあげます。

中国深セン・イノベーション・マザーファンド

運用報告書

第8期（決算日 2025年11月25日）
(2024年11月26日～2025年11月25日)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2017年11月30日から原則無期限です。
運用方針	主として、中国企業の金融商品取引所上場株式に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	深セン証券取引所に上場されている中国企業の株式のほか、米国の金融商品取引所などに上場されている中国企業の株式（預託証書を含みます。）を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

ファンド概要

主として、深セン証券取引所に上場されている中国企業の株式に加えて、米国の金融商品取引所などに上場されている中国企業の株式にも投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
株式の銘柄選定にあたっては、各企業の成長性、収益性、流動性などを勘案して行ないます。
株式の組入比率は、高位を維持することを基本とします。なお、ファンドの状況などによっては、上場投資信託証券などに投資する場合があります。
外貨建資産への投資にあたっては、原則として為替ヘッジを行ないません。
ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となつたときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社

<638692>

【運用報告書の表記について】

- 原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	期 謄 落 中 率		株 組 入 比	式 率	純 総 資 産 額
		騰	落			
4期(2021年11月25日)	円 22,766		% 42.3		% 98.6	百万円 56,810
5期(2022年11月25日)	15,292		△32.8		97.8	30,854
6期(2023年11月27日)	13,522		△11.6		97.8	24,355
7期(2024年11月25日)	14,301		5.8		98.1	18,221
8期(2025年11月25日)	19,984		39.7		98.6	19,093

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	期 謄 落 中 率		株 組 入 比	式 率
		騰	落		
(期 首) 2024年11月25日	円 14,301		% —		% 98.1
11月末	13,969		△ 2.3		97.8
12月末	14,897		4.2		98.1
2025年1月末	14,195		△ 0.7		98.3
2月末	15,363		7.4		96.6
3月末	14,255		△ 0.3		98.4
4月末	12,553		△12.2		98.1
5月末	12,857		△10.1		98.3
6月末	13,768		△ 3.7		98.5
7月末	15,777		10.3		98.5
8月末	19,413		35.7		98.3
9月末	21,435		49.9		98.7
10月末	22,289		55.9		96.9
(期 末) 2025年11月25日	19,984		39.7		98.6

(注) 謄落率は期首比です。

○運用経過

(2024年11月26日～2025年11月25日)

基準価額の推移

期間の初め14,301円の基準価額は、期間末に19,984円となり、騰落率は+39.7%となりました。

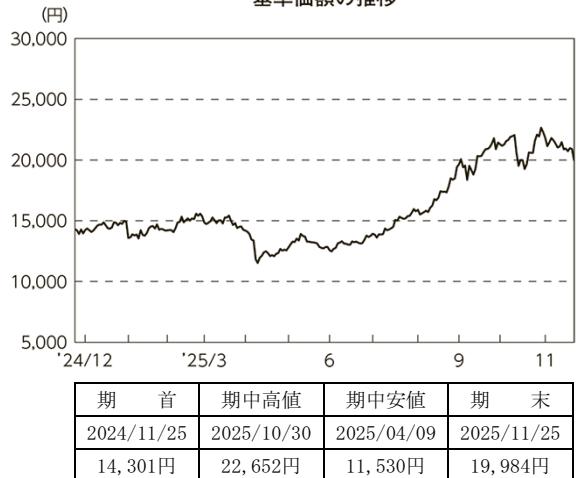
基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・中国の新興AI（人工知能）企業が開発した生成AIモデルに注目が集まり、テクノロジー関連銘柄が再評価されたこと。
- ・2025年4月のトランプ米国大統領による相互関税発表以降、中国人民銀行（中央銀行）が利下げを行なったことに加え、米中通商協議に一定の進展がみられ、投資家心理が改善したこと。
- ・過当競争を目的とした「反内巻」運動の具体的な内容が明らかになりつつある中、企業の利益率改善が期待されたこと。

基準価額の推移



<値下がり要因>

- ・2025年初に海外における不確実性が高まり人民元安となったほか、機関投資家によるリバランス売りとみられる売りが出たこと。
- ・2025年4月に米国のトランプ大統領が世界各国に対して市場予想を大きく上回る相互関税を発表したことにより、景気減速懸念が急速に広まること。
- ・2025年10月以降、9月までの急速な上昇に対し利益確定売り圧力が強まったほか、米国において年内の利下げ期待が後退したこと。

(中国株式市況)

中国の株式市場は、期間の初めと比べて上昇しました。

期間の初めから2025年1月にかけては、2024年9月に始まった急速な株価上昇後の利益確定売りに押され上値の重い展開が続きました。その後、2月から3月中旬にかけては、習近平国家主席が中国の著名起業家らとの会合の中で、民間企業を重視し、発展を支援する姿勢を強調したほか、3月の全国人民代表大会（全人代）では、保護主義の台頭による世界的な貿易の混乱に対抗するため、内需を刺激し輸出を支援する措置が中国政府から発表されたことに加え、中国の新興AI企業が開発した新しいAIモデルの有効性が注目されたことを受け、この技術から恩恵を受ける可能性がある投資対象が物色されたことなどから株価は持ち直しました。その後4月にかけては、米国のトランプ大統領が世界各国に対して市場予想を大きく上回る相互関税を発表したことにより、景気後退に対する懸念が急速に高まり大きく下落しました。その後は、中国人民銀行の利下げ

げなどの金融緩和措置が発表されたほか、米中貿易摩擦が緩和するとの見方が広がったことなどが好感され、反発基調に転じました。9月にかけては、中国政府が一部の主要産業における過剰生産能力への対応方針を改めて示したことが材料視されたことに加え、米国の半導体大手による中国向け半導体の生産停止が伝わり、中国の国産半導体銘柄などが上昇したこと、米中両政府が一時停止中の関税措置の停止期間を延長したことが好感されたことなどから、大幅に上昇しました。10月から期間の終わりにかけては、足元で株価が急速に上昇していたことから利益確定売り圧力が強まったほか、米国での利下げ期待が後退したことなどから上値の重い展開となりましたが、期間を通しては上昇して取引を終えました。

(為替市況)

期間中における主要通貨（対円）は、下記の推移となりました。

円／香港・オフショア人民元の推移



円／香港ドルの推移



円／アメリカドルの推移



ポートフォリオ

当ファンドの基準価額は、期間の初めと比べて上昇しました。

2024年11月から2025年3月にかけて、中国の株式市場は、2024年9月以降の大幅な上昇後に上げ幅を縮小したもの、2月に中国の新興AI企業が開発した新しいAIモデルが注目されたことを背景に市場が反発する中、AI関連銘柄などを一部買い付けました。

2025年4月から5月にかけては、4月初旬の米国による相互関税の発表を受け、世界の株式市場も大幅に調整する中、AI関連銘柄を含む、堅固なファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）と割安なバリュエーション（株価評価）の銘柄において安値での買いを試みました。

2025年6月から9月にかけては、中国の株式市場が大幅に上昇する中、テクノロジー関連銘柄を更に買付け、強気相場に追随しました。

2025年10月から期間の終わりにかけては、利益確定の動きが強まることから、株価が大幅に上昇したテクノロジー関連銘柄について利益確定を一部実施し、ポートフォリオをリバランスするためにカーボン・ニュートラル関連銘柄などへ一部シフトしました。

○今後の運用方針

先行きの見通しについては、今後数年間は強気の見方を維持しているものの、市場の調整は年末ごろまで続く可能性があると考えています。2025年4月から9月にかけて上昇し、10月に利益確定売りが出た中、相場は過渡期にあるとみられます。今後の強気相場を継続させるためには、相場がある程度調整を終えることが必要で、さらなる上昇サインが出るまで、ある程度の時間が必要と思われます。しかしながら、長期的な見通しについては、不確実性が取り除かれていると考えています。中国共産党第4回全体会議では、2026年から2030年までの中国経済・社会発展に関する第15次5カ年計画を審議しており、中国は今後5年間、成長を続け、より多くの経済目標と技術の進歩を達成すると期待しています。

また、米中首脳が韓国で会談し、貿易や技術面での対立について解決の姿勢を示したこと、地政学リスクに対する投資家の懸念も和らぐ可能性があることから、全体的にみれば、強気相場は調整後も続き、上値余地は大きく、調整局面は買いの好機になると考えています。

足元ではポートフォリオの銘柄選択により重点を置くことを想定しています。市場の調整局面が今後数カ月続くことが見込まれる中、質の高い成長株をより多く積み増す好機と考えています。今後は、AI関連成長株や割安と判断しているカーボン・ニュートラル銘柄を中心に選好していく方針で、株価が調整する場面では、これらの銘柄をさらに積み増す予定です。一方、中国のバイオ系企業の革新サイクルが今後数年単位で継続するとの見方から、革新的医薬品関連銘柄にも注目しています。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

○1万口当たりの費用明細

(2024年11月26日～2025年11月25日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (株式)	円 89 (89)	% 0.557 (0.557)	(a) 売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式)	29 (29)	0.182 (0.182)	(b) 有価証券取引税=期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他の費用 (保管費用) (その他)	11 (11) (0)	0.067 (0.066) (0.001)	(c) その他の費用=期中のその他の費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合計	129	0.806	
期中の平均基準価額は、15,897円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しております。

○売買及び取引の状況

(2024年11月26日～2025年11月25日)

株式

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
外 国	香港	百株 163,690	千香港ドル 218,784	百株 179,240	千香港ドル 220,173
	中国オフショア	318,193 (8,877)	千香港・オフショア人民元 1,451,384 (—)	395,930	千香港・オフショア人民元 1,693,113

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2024年11月26日～2025年11月25日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	73,914,971千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	17,168,508千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	4.30

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2024年11月26日～2025年11月25日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況（2024年11月26日～2025年11月25日）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○組入資産の明細

(2025年11月25日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)	当期末				業種等	
		株数	株数	評価額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
(香港)							
AKESO INC - B	百株	百株	千香港ドル	千円		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ALIBABA GROUP HOLDING LTD	2,800	800	9,000	181,440		一般消費財・サービス流通・小売り	
CHINA MEDICAL SYSTEM HOLDING	—	600	9,270	186,883		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
DUALITY BIOTHERAPEUTICS INC	12,000	—	—	—		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
GDS HOLDINGS LTD-CL A	—	280	9,105	183,568		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
KE HOLDINGS INC-CL A	—	2,800	8,444	170,247		ソフトウェア・サービス	
KINGDEE INTERNATIONAL SFTWR	2,000	—	—	—		不動産管理・開発	
KUAISHOU TECHNOLOGY	10,000	7,000	10,059	202,789		ソフトウェア・サービス	
SEMICONDUCTOR MANUFACTURING	—	1,200	8,226	165,836		メディア・娯楽	
SHANGHAI HENLIUS BIOTECH I-H	—	1,400	9,527	192,064		半導体・半導体製造装置	
TENCENT HOLDINGS LTD	—	1,800	12,069	243,311		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
WUXI BIOLOGICS CAYMAN INC	—	70	4,371	88,129		メディア・娯楽	
XIAOMI CORP-CLASS B	7,000	2,500	7,950	160,272		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
YANGTZE OPTICAL FIBRE AND-H	6,000	—	—	—		テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
ZHONGAN ONLINE P&C INSURAN-H	—	3,300	10,672	215,151		テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
	—	2,500	3,805	76,708		保険	
小計	株数	金額	39,800	24,250	102,500	2,066,402	
	銘柄	比 率	6	12	—	<10.8%>	
(中国オフショア)							
ACROBIOSYSTEMS CO LTD-A	—	1,398	千香港・オフショア人民元	8,144	179,705	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ADVANCED MICRO-FABRICATION-A	500	—	—	—		半導体・半導体製造装置	
ALL WINNER TECHNOLOGY CO L-A	—	1,509	6,184	136,450		半導体・半導体製造装置	
ARCTECH SOLAR HOLDING CO L-A	1,385	—	—	—		資本財	
ASYMCHM LABORATORIES TIAN-A	—	900	8,166	180,195		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
KUNLUN TECH CO LTD-A	2,799	—	—	—		メディア・娯楽	
BEIJING KINGSOFT OFFICE SO-A	—	350	11,305	249,443		ソフトウェア・サービス	
BEIJING COMPASS TECHNOLOGY-A	1,200	—	—	—		金融サービス	
BEIJING ULTRAPOWER SOFTWARE-A	13,998	—	—	—		ソフトウェア・サービス	
BYD CO LTD -A	1,227	—	—	—		自動車・自動車部品	
CAMBRICON TECHNOLOGIES-A	—	75	9,464	208,840		半導体・半導体製造装置	
CHINA ZHENHUA GROUP SCIENCE-A	2,000	—	—	—		テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
CHINA NATIONAL SOFTWARE -A	2,200	—	—	—		ソフトウェア・サービス	
CHINA TUNGSTEN & HIGHTECH-A	—	6,000	12,996	286,755		素材	
CONTEMPORARY AMPEREX TECHN-A	3,107	1,929	71,502	1,577,702		資本財	
DAJIN HEAVY INDUSTRY CO LT-A	—	2,799	13,645	301,080		資本財	
DALIAN BAIAO CHEMICALS CO -A	—	5,298	16,865	372,134		素材	
DO-FLUORIDE NEW MATERIALS -A	—	1,999	6,222	137,304		素材	
DONGGUAN YUTONG OPTICAL TE-A	—	3,000	8,229	181,572		テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
EAST MONEY INFORMATION CO-A	10,987	4,087	9,577	211,317		金融サービス	
EOPTOLINK TECHNOLOGY INC L-A	949	1,548	45,374	1,001,178		テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
ESPRESSIF SYSTEMS SHANGHAI-A	600	—	—	—		半導体・半導体製造装置	
EVE ENERGY CO LTD-A	2,499	1,600	11,435	252,316		資本財	
FOXCONN INDUSTRIAL INTERNE-A	—	2,500	13,985	308,577		テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
GIANT NETWORK GROUP CO LTD-A	—	3,200	11,814	260,683		メディア・娯楽	
GIGADEVICE SEMICONDUCTOR I-A	—	499	8,954	197,580		半導体・半導体製造装置	
GOERTEK INC -A	5,000	—	—	—		テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
GREAT MICROWAVE TECHNOLOGY-A	2,400	—	—	—		半導体・半導体製造装置	

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末			業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額 外貨建金額 邦貨換算金額	
(中国オフショア)	百株	百株	千香港・オフショア人民元	千円	
GUANGZHOU TINCI MATERIALS-A	—	4,050	15,593	344,075	素材
GUANGDONG DTECH TECHNOLOGY-A	—	299	3,005	66,308	資本財
HAN'S LASER TECHNOLOGY IN-A	—	3,499	12,451	274,743	資本財
HANGZHOU ZHONGHENG ELECTRI-A	—	3,500	7,941	175,228	資本財
HANGZHOU TIGERMED CONSULTI-A	1,400	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
HANGZHOU EZVIZ NETWORK CO -A	3,197	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
HITHINK ROYALFLUSH INFORMA-A	300	300	9,585	211,492	金融サービス
HUBEI FEILIHUA QUARTZ GLAS-A	2,500	1,400	10,122	223,340	素材
HUNAN YUNENG NEW ENERGY BA-A	2,800	1,000	6,721	148,298	資本財
IFLYTEK CO LTD-A	2,200	—	—	—	ソフトウェア・サービス
INGENIC SEMICONDUCTOR CO -A	—	1,000	7,740	170,782	半導体・半導体製造装置
JA SOLAR TECHNOLOGY CO LTD-A	7,500	—	—	—	半導体・半導体製造装置
JCET GROUP CO LTD-A	4,500	—	—	—	半導体・半導体製造装置
JIANGSU HAILI WIND POWER E-A	—	1,699	13,576	299,572	資本財
JINLEI TECHNOLOGY CO LTD -A	4,500	3,800	10,009	220,851	資本財
KELI SENSING TECHNOLOGY NI-A	1,000	—	—	—	資本財
KINGNET NETWORK CO LTD-A	17,000	8,500	18,173	400,985	メディア・娯楽
KUNSHAN KINGLAI HYGIENIC-A	2,499	—	—	—	資本財
LENS TECHNOLOGY CO LTD-A	4,000	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
LEPU MEDICAL TECHNOLOGY-A	—	5,000	7,865	173,540	ヘルスケア機器・サービス
LUXSHARE PRECISION INDUSTR-A	7,699	3,199	17,034	375,874	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
NAURA TECHNOLOGY GROUP CO-A	619	231	9,647	212,864	半導体・半導体製造装置
NANTONG JIANGHAI CAPACITOR-A	—	2,800	7,249	159,952	資本財
NINGBO ORIENT WIRES & CABL-A	2,000	—	—	—	資本財
NINGBO DEYE TECHNOLOGY CO -A	1,008	—	—	—	資本財
NINGBO SANXING MEDICAL CO -A	2,800	—	—	—	資本財
PHARMARON BEIJING CO LTD-A	3,000	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
RAYTRON TECHNOLOGY CO LTD-A	—	1,250	9,701	214,057	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
RANGE INTELLIGENT COMPUTI-A	2,500	—	—	—	ソフトウェア・サービス
SANGFOR TECHNOLOGIES INC-A	—	900	10,421	229,940	ソフトウェア・サービス
SBT ULTRASONIC TECHNOLOGY -A	—	998	9,678	213,545	資本財
SHENGYI TECHNOLOGY CO LTD-A	—	2,200	11,587	255,674	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SHENZHEN KEDALI INDUSTRY C-A	1,200	—	—	—	自動車・自動車部品
SHENZHEN KAIFA TECHNOLOGY-A	4,000	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SHENNAN CIRCUITS CO LTD-A	—	778	14,597	322,089	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SHENZHEN MEGMEET ELECTRICA-A	—	1,200	8,299	183,121	資本財
SHENZHEN ENVICOOL TECHNOLO-A	—	1,800	12,398	273,569	資本財
SHANGHAI RUNDA MEDICAL TEC-A	8,500	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SHIJIAZHUANG SHANGTAI TECH-A	1,400	—	—	—	資本財
SIEYUAN ELECTRIC CO LTD-A	1,100	—	—	—	資本財
SINENG ELECTRIC CO LTD-A	3,099	—	—	—	資本財
SOLAX POWER NETWORK TECHNO-A	—	1,400	8,594	189,638	資本財
SUNGROW POWER SUPPLY CO LT-A	2,615	1,999	33,468	738,477	資本財
SUZHOU DONGSHAN PRECISION-A	3,200	1,299	8,362	184,522	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SUZHOU TFC OPTICAL COMMUNI-A	1,098	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SUNRESIN NEW MATERIALS CO -A	2,500	—	—	—	素材
THUNDER SOFTWARE TECHNOLOG-A	1,500	—	—	—	ソフトウェア・サービス
UNIGROUP GUOXIN MICROELECT-A	1,200	—	—	—	半導体・半導体製造装置
VERISILICON MICROELECTRONI-A	—	550	7,674	169,329	半導体・半導体製造装置
VICTORY GIANT TECHNOLOGY-A	1,999	1,280	32,231	711,188	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
WEIHAI GUANGWEI COMPOSITES-A	3,500	—	—	—	素材

銘柄	期首(前期末)		当期末			業種等	
	株数	株数	評価額				
			外貨建金額	邦貨換算金額			
(中国オフショア)	百株	百株	千香港・オフショア人民元	千円			
WESTERN SUPERCONDUCTING TE-A	—	1,000	6,496	143,333		素材	
WONDERSHARE TECHNOLOGY GR-A	1,499	699	5,542	122,285		ソフトウェア・サービス	
WUXI LEAD INTELLIGENT EQUI-A	3,000	—	—	—		資本財	
WUS PRINTED CIRCUIT KUNSHA-A	2,499	3,500	21,301	470,004		テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
WUXI APPTEC CO LTD-A	2,199	1,299	12,212	269,464		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
GOLDWIND SCIENCE & TECHNOL-A	—	9,000	13,257	292,514		資本財	
XI'AN TRIANGLE DEFENSE CO-A	3,500	—	—	—		資本財	
YANTAI JEREH OILFIELD-A	—	2,000	10,204	225,150		エネルギー	
YANGZHOU YANGJIE ELECTRONI-A	1,800	—	—	—		半導体・半導体製造装置	
YUANJIE SEMICONDUCTOR TECH-A	—	300	15,630	344,874		半導体・半導体製造装置	
ZHONGJI INNOLIGHT CO LTD-A	999	1,500	68,520	1,511,886		テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
ZHEJIANG CRYSTAL-OPTECH-A	7,500	4,000	9,016	198,937		テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
ZHEJIANG SHUANGHUA DRIVEL-A	3,000	—	—	—		自動車・自動車部品	
小計	株数・金額	186,789	117,930	759,774	16,764,356		
	銘柄数<比率>	58	53	—	<87.8%>		
合計	株数・金額	226,589	142,180	—	18,830,758		
	銘柄数<比率>	64	65	—	<98.6%>		

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄のく >内は、純資産総額に対する各國別株式評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2025年11月25日現在)

項目	当期末		%
	評価額	比率	
株式	千円 18,830,758		98.2
コール・ローン等、その他	336,160		1.8
投資信託財産総額	19,166,918		100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) 当期末における外貨建純資産（19,163,947千円）の投資信託財産総額（19,166,918千円）に対する比率は100.0%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=156.87円、1香港ドル=20.16円、1香港・オフショア人民元=22.0649円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2025年11月25日現在）

項目	当期末
(A) 資産	円
コレクション等	19,241,097,847
株式(評価額)	336,018,936
未収入金	18,830,758,502
未収利息	74,320,372
37	
(B) 負債	147,416,547
未払金	74,179,504
未払解約金	73,237,043
(C) 純資産総額(A-B)	19,093,681,300
元本	9,554,509,957
次期繰越損益金	9,539,171,343
(D) 受益権総口数	9,554,509,957口
1万口当たり基準価額(C/D)	19,984円

(注) 当ファンドの期首元本額は12,741,784,236円、期中追加設定元本額は378,755,842円、期中一部解約元本額は3,566,030,121円です。

(注) 2025年11月25日現在の元本の内訳は以下の通りです。
・深セン・イノベーション株式ファンド（1年決算型） 9,554,509,957円

(注) 1口当たり純資産額は1.9984円です。

○損益の状況（2024年11月26日～2025年11月25日）

項目	当期
(A) 配当等収益	円
受取配当金	116,727,447
受取利息	114,823,264
その他の収益金	379,093
1,525,090	
(B) 有価証券売買損益	6,015,433,406
売買益	9,581,467,053
売買損	△3,566,033,647
(C) 保管費用等	△ 11,916,174
(D) 当期損益金(A+B+C)	6,120,244,679
(E) 前期繰越損益金	5,479,751,481
(F) 追加信託差損益金	387,372,299
(G) 解約差損益金	△2,448,197,116
(H) 計(D+E+F+G)	9,539,171,343
次期繰越損益金(H)	9,539,171,343

(注) 損益の状況の中での(B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中での(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中での(G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○お知らせ

約款変更について

2024年11月26日から2025年11月25日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

- 当ファンドについて、2025年9月1日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。
 - ①委託会社である当社がその社名を「日興アセットマネジメント株式会社」から「アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社」に変更いたしました。(第1条、第6条)
 - ②「日興アセットマネジメント アジア リミテッド」に運用指図権限を委託しておりますが、当社の社名変更に伴ない、当該運用委託先の社名を「アモーヴァ・アセットマネジメント・アジアリミテッド」に変更いたしました。(第16条)
 - ③法定運用報告書の交付は行なわない旨を定めている規定につき、投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に即した記載に変更するべく、変更を行ないました。(第51条)
 - ④当社の社名変更に伴ない、電子公告を掲載する当社ホームページのURLを「www.nikkoam.com/」から「www.amova-am.com」に変更いたしました。(第53条)